

2011年4月28日

衆院選挙区支部長の決定について(第2次)

この度、幸福実現党は、民主党政権によってもたらされた国難を打破し、震災からの復興と日本再建を実現するために、第2次として37名を、衆院選挙区支部長に選任いたしました。1月25日に決定した第1次の支部長と合わせて、計139名になります。

衆院選挙区支部長は、次期衆議院議員選挙の公認候補となる予定です。

なお、各支部長の略歴等については、都道府県本部よりプレスリリースを予定しておりますので、そちらをご確認ください。

わが党は5月3日憲法記念日に全国にて街頭演説を行い、日本再建を力強く成し遂げていくための政治提言をいたします。中国の覇権主義や北朝鮮の動向など、アジア情勢の不安定化が増しています。幸福実現党は憲法改正による国防力強化を目指すとともに、憲法解釈の変更により「北朝鮮や中国のように平和を脅かす国に憲法9条は適用されない」ことを明確にし、世界標準の自衛権の確立を訴えます。

また、東日本大震災を受けて、現下、政府・与党による復興増税に向けた動きが活発化しています。しかし、増税は日本の国力低下を招くだけであり、日本経済に与えるダメージは甚大なものとなります。わが党は、震災からの復興に必要なのは増税ではなく、大胆な金融緩和であり、財政出動であることを訴えるとともに、国民の生命・安全・財産を護るべく、「防災大国ニッポン」の国づくりを進めてまいります。

国難を突破し、希望の未来を切り開くために、今後とも全力を尽くしてまいります。皆様の御支援、御鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

幸福実現党 幹事長 松島弘典